

平成 26 年 4 月

赤池 雅史
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
医療教育開発センター長

高機能シミュレーターの利用に関する覚書

医療教育開発センターが管理している高機能シミュレーターについては、下記の運用とする。

記

1. 使用責任者(別紙参照)を設定し、使用にあたってはその使用責任者あるいはその許可を受けた者の立ち会い・指導のもとで使用する。
2. ID/PASS が必要な高機能シミュレーターについては、医療教育開発センター長が使用責任者に ID/PASS を発行する。Guest の ID/PASS は使用しない。(設定しない。)
3. ID/PASS は使用責任者が適宜変更可能とする。また、ID/PASS は使用責任者の判断で単独での使用を許可した者と共有しても可とする。
4. Web 申し込み以外のシミュレーター(スキルス・ラボ内に設置していないもの)に関しては、使用者はその記録(使用者氏名、所属、使用日時等)を残す。
5. このシミュレーターの物品管理については医療教育開発センターが担当する。故障あるいは破損の際には、使用責任者が医療教育開発センターまで連絡する。修理費用が発生した場合は、原則としてその使用状況に応じて関係部署で案分する。
6. 利用方法とその運用については、利用者と医療教育開発センター長との間で適宜協議を行い、その改善に努める。

以上